OHM

保証書付取扱説明書

スティック クリーナー
Stick Cleaner

型番：SOJ-SA801E-A　SOJ-SA801E-P　商品番号：07-3717　07-3718

この度は、当商品をお買い上げいただき、
誠にありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、
正しくお使いください。
この取扱説明書は保証書を兼ねていますので
内容をご確認のうえ、大切に保管してください。

もくじ

●安全上のご注意 ・・・・・・・・1～2
●各部の名称と使い方 ・・・・・3～4
●ゴミの捨て方 ・・・・・・・・・・・5
●お手入れ ・・・・・・・・・・・・・・5
●仕様 ・・・・・・・・・・・・・・・・・6
●保護装置について ・・・・・・・・6
●故障かな？と思ったら ・・・・・・6
●アフターサービスについて ・・・・6
●保証書 ・・・・・・・・・・・・・・・・7

安全上のご注意　必ずお守りください。

当製品は、家庭内で使用されることを前提にして安全に十分配慮して設計されています。
しかし、電気製品はすべて間違った使い方をすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。
事故を防ぐために次のことを必ず守りください。

絵表示の意味

取扱説明書では、次のような表示をしています。
表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

- ⚠ 警告　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
- ⚠ 注意　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
- してはいけない「禁止」の内容です。
- 必ず実行していただく「強制」の内容です。

⚠ 警告

- 分解禁止：分解・修理・改造等は絶対に行わないでください。
  発火・感電の原因になります。修理はお買上げの販売店または、「修理ご相談センター」にご相談ください。
- 水ぬれ禁止／水場での使用禁止：水洗いや風呂場での使用はしないでください。
  感電する場合があります。
- 禁止：引火性のあるもの、火の気のある場所では使用しないでください。また、それらのものを吸わせないでください。
  「灯油、ガソリン、シンナー、ベンジン、トナーなどの可燃性、線香、火の消えていないたばこなど。」
  爆発・火災の原因になります。
- ぬれ手禁止：ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
  感電の原因になります。
- プラグを抜く：お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
  感電・けがの原因になります。
- 強制：電源プラグなどのほこり等は定期的に掃除をしてください。
  火災の原因になります。
  プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。
- 禁止：電源コード・電源プラグは
  傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものをのせたりしないでください。
  破損の原因となり、傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
- コンセントの単独使用：定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使用してください。
  15A以上
  火災・感電の原因になります。
- 強制：電源プラグは必ず奥までしっかりと差し込んでください。
  差し込みが不完全ですと感電・発熱による火災の原因になります。
  ●傷んだり、ゆるんだりした不完全なコンセントを使用しないでください。
  しっかりと差し込む
- 禁止：排気口や本体のモーター部に金属類・ピン・針金・ヘアピン・コイン等を入れないでください。
  故障・けがの原因になります。
  排気口

⚠ 注意

- 火気禁止：火気に近づけないでください。
  排気で炎が大きくなり、火災の原因になります。
  STOP!!
- 禁止：水や吸込口につまりそうなものや粉、先のとがったガラス・押しピン・針等を吸わせないでください。
  本体の変形・発火・故障の原因になります。
- 禁止：床用ブラシや排気口をふさいで長時間運転しないでください。
  モーターが発熱し本体の変形・発火・故障・やけどの原因になります。
- プラグを抜く：使用時間以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
  けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。
- 禁止：床用ブラシや本体を壁やタンス等に ぶつけないでください。
  壁やタンスを傷つける原因になります。
- プラグをもって抜く：電源プラグを抜くときは、必ず先端の電源プラグを持って引抜いてください。
  感電やショートして発火することがあります。
- 強制：電源プラグは、スイッチを「OFF」にして差し込んでください。
  OFF
  モーターの回転の反動で本体が倒れてけがや床面を傷つける原因となります。
- 禁止：炎天下の車内・暖房器具の近く等、高温になる場所で保管しないでください。
  本体の変形・故障・やけど・発火の原因になります。

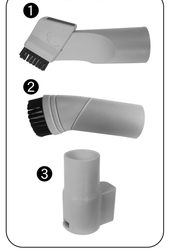
⚠ご注意とお願い

- ●この掃除機は、家庭用です。業務用や掃除以外の目的には、使用しないでください。
- ●床用ブラシを床に強く押し付けたり、横にすべらせて掃除をしないでください。
- ●ダストケース・フィルターをはずしたまま掃除をしないでください。
- ●次のようなものは吸い込ませないようにしてください。
  ゴミが詰まったり、ダストケースの傷つき・本体の故障・発火の恐れがあります。
  ○水・灯油などの液体・湿ったゴミなど。
  ○ガラス・ピン・針・つまようじなどの鋭利なもの。
  ○多量の砂・細かい粉・粉塵などの目詰まりするもの。
  ○フィルムや食品用ラップなどの通気性の悪いもの。
- ●大きなゴミを吸わせないでください。
  あめの包みやティッシュペーパーなどの大きなゴミは、取り除いてから掃除をしてください。
  ダストケースのゴミは、いっぱいになる前に捨ててください。
- ●土間など土足で歩く場所を掃除しないでください。
  床用ブラシの傷つきの原因になります。

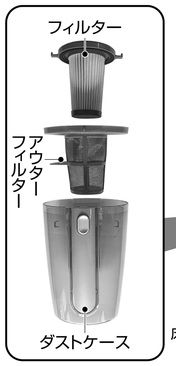
各部の名称と使い方

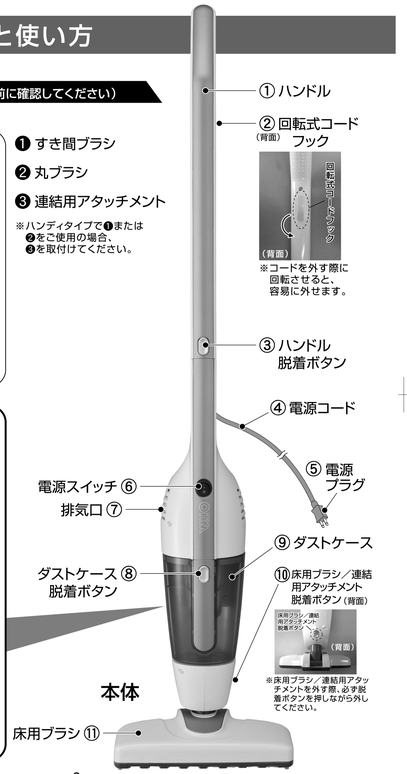
本体と付属品（ご使用前に確認してください）

付属品



❶ すき間ブラシ
❷ 丸ブラシ
❸ 連結用アタッチメント
※ハンディタイプで❶または❷をご使用の場合、❸を取付けてください。





組み立て方　（必ず電源プラグをコンセントに差し込む前に組み立ててください。）

1．ダストケース下部の吸込口に床用ブラシを「カチッ」と音がするまで取付けます。

※ハンディタイプでご使用される場合も連結用アタッチメントを同様に取付けてください。
※床ブラシ／連結用アタッチメントを外す際、必ず前面にある脱着ボタンを押しながら外してください。

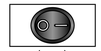
2．本体とハンドルを接続。
（スティックタイプでご使用の場合）

ハンドルと本体差込み孔内部の形（凸）を合わせてハンドルを差込み、「パチン」と音がするまでしっかりと奥まで押し込んでください。

※ハンディタイプでご使用の場合

左記のようにハンドル脱着ボタンを押しながらハンドルを抜いてください。

電源スイッチ



※「－」表示は「ON/入」「○」表示は「OFF/切」をあらわしています。

⚠ 注意

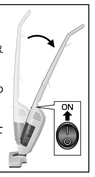
- ●電源プラグをコンセントに差し込むときは「○」の位置にしてください。
- ●電源スイッチを「－」にするとき、本体のハンドルをしっかり持ってください。
- ●ご使用後は、電源スイッチを必ず「○」にしてから、コンセントから電源プラグを抜いてください。

使い方

スティックタイプでご使用の場合

❶ 電源プラグをコンセントに差し込みます。

❷



床ブラシを押さえながら本体を手前に倒し、本体と床ブラシのロックを外して電源スイッチを「－／ON」にしてお掃除できます。

ハンディタイプでご使用の場合

①
電源スイッチを「○／OFF」にして、床用ブラシを本体から取り外します。

②
付属品（3種類）の❸連結用アタッチメントを取り付けます。

③
用途に合わせて付属品の●すき間ブラシ、または●丸ブラシを取り付け、使用してください。

※ハンディで約20分連続ご使用の場合、取っ手付近が熱くなることがありますが、故障ではありませんので、電源スイッチを切ってしばらく置いてから使用ください。

保管の仕方

1. 電源スイッチを「○／OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。
2. 電源コードを裏面にあるコードフック（上下）に巻きとってください。
3. 本体を垂直に立て、図のように本体と床ブラシをロックして保管してください。正しくロックされないと転倒する恐れがあります。

⚠ご注意とお願い

- ●火気には絶対近付けないでください。
- ●ご使用中は、電源コードに足や物が引っかからないようにご注意ください。
- ●クリーナーを持ち運ぶ際は、落下防止のため、本体をしっかり持って移動してください。
- ●床面によっては傷れやすいことがありますので、じゅうたん、傾斜した、あるいは凸凹のある床、階段の上などの場所から離れるときは本体を横に置いてください。

ゴミの捨て方　⚠注意　ゴミはこまめに捨ててください。また、フィルターへのゴミの付着は吸込力の低下や、モーターの故障の原因になります。

※ゴミを捨てるときは必ず電源スイッチをOFFにしてください。

ゴミはこまめに捨ててください。また、フィルターへのゴミの付着（目詰まり）は吸込力の低下やモーターが発熱するなどの故障の原因になります。

❶ ダストケース脱着ボタンを押してダストケースを本体から取り外してください。
❷ ダストケースの中からフィルターのつまみをつまんで取り出してください。
❸ ダストケースの中のゴミを捨ててください。
❹ フィルターのつまみを反時計側に回し、フィルターを取り外します。
フィルターについた埃とアウターフィルターの内のゴミを軽く払い落としてください。

ゴミ捨て後の組み立て方法

❶ フィルターをアウターフィルター内に差し込み、時計回り側にしっかりと固定されるまで回します。
❷ フィルター装着後のアウターフィルターの凸部を、ダストケースの凹部に合わせ、差し込み、アウターフィルターをしっかり固定してください。
❸ 本体にダストケースを取り付けます。「パチン」と音がするまでしっかり押し込んでください。

お手入れ　お手入れの前に必ず電源スイッチをOFFにして電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。

本体・床用ブラシ・ハンドル・すき間ブラシ・丸ブラシは・・・

●製品の汚れは、乾いたやわらかい布でふき取ってください。
●汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤少量をやわらかい布に浸してよくしぼってふき、そのあと乾いた布でふきとるときれいになります。●シンナー・ベンジン・スプレー式クリーナー類では絶対にふかないでください。

《床用ブラシについて》
●タービン機能付きの床ブラシは、じゅうたんなどの床で使うと、回転部が回転しないので、あらかじめご了承の上お使いください。
●床ブラシの回転部にゴミがからむと、回転部が回らなくなります。使用状況によりご点検、お手入れをしてください。
●回転部はほすして水洗いできます。水洗い後は、直射日光のあたらない場所で十分に乾燥させてからお使いください。

《床用ブラシのお手入れ方法》

ダストケースは・・・

水洗いをして、水分を拭き取り、直射日光の当たらない場所で十分に乾燥させてください。

フィルターは・・・

●汚れがひどいとき、または吸込力が低下したときはゴミを軽く払い落としてください。
●フィルターの水洗いについては、簡単に水で流し洗ってください。長時間水に浸して洗うことはしないでください。
●水洗い後、水分を拭き取り、直射日光の当たらない場所で十分に乾燥させてください。
●フィルターは洗濯機で洗わないでください。●ヘアードライヤーや乾燥機など熱風で乾燥させないでください。
●アウターフィルターはゴミを取って水洗いしてから水分を拭き取り、直射日光の当たらない場所で十分に乾燥させてください。
●長時間水に浸して洗うことはしないでください。また漏れたままで使わないでください。

仕様

使用電源	AC100V 50/60Hz	本体質量	約2.3kg【スティック状態】
消費電力	800W	電源コード長	約4.0m
吸い込み仕事率	最大135W	付属品	すき間ブラシ・・・1　丸ブラシ・・・1（ハンディタイプ使用時）連結用アタッチメント・・・1
本体寸法	幅255×奥行130×高さ1090mm【スティック状態】		

保護装置について

次のような場合、モーターの加熱を防ぐために自動的に内蔵の保護装置が働き、モーターの運転が自動停止します。
●フィルターが目詰まりしている場合　●ダストケースにゴミがいっぱいの状態で運転し続けた場合
●すき間ブラシで長時間運転し続けた場合　●吸込口や排気口がふさがった状態で運転し続けた場合
●夏季など室温が35℃を超えるようなとき　●吸込口にゴミが詰まったまま運転し続けた場合

運転が停止した場合は、まず電源スイッチを「OFF/切」にした後、電源プラグをコンセントから抜き、涼しい場所に置いてください。
※ゴミや詰まりやフィルターが汚れている場合は、ゴミを捨ててフィルターのお手入れをしてください。
約1時間後、保護装置が自動的に解除され再びご使用になれます。

故障かな？と思ったら　修理・サービスをお申しつけになる前に下記の点をお調べください。

こんな時は？	調べるところ	対処法
スイッチをいれてもモーターが回転しない	電源プラグが外れていませんか。	電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
	保護装置が働いていませんか。	「保護装置について」をご覧になり、処置を行ってください。
吸込力が弱い	ダストケース内にゴミがいっぱいたまっていませんか。	ゴミを捨ててください。
	フィルターにゴミが付着していませんか。	フィルターのお手入れをしてください。
	溜ったゴミを吸い込ませていませんか。	ゴミを捨ててください。
運転が止まってしまう	保護装置が働いていませんか。	「保護装置について」をご覧になり、処置を行ってください。
不快な臭いがする	アクアフィルターとフィルターの乾燥は充分ですか？	陰干しで十分乾燥させてください。
	ゴミが一杯につまっていて本体が熱くなっていませんか？	ただちに使用をやめて、電源を切り、コンセントを抜いてください。当社修理ご相談センターへご連絡ください。
	溜ったゴミを吸い込んでいませんか？	ゴミを捨ててください。

アフターサービスについて

1.保証書
●保証書はご購入日説明書の裏表紙に添付しています。
●保証書は「お買い上げ日と販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店名からお受け取りください。
●保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

2.保証期間
保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

3.修理を依頼されるとき
取扱説明書の内容をお確かめいただき、直らないときは電源プラグを抜いてから お買い上げの販売店または当社「修理ご相談センター」に修理をご相談ください。
●保証期間中の修理
保証書の規定により無料修理します。
商品に保証書を添えてお買い上げの販売店か当社「修理ご相談センター」までお申し出ください。

●保証期間がすぎている修理
修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。お買い上げの販売店か当社「修理ご相談センター」にご相談ください。

4.アフターサービスについてご不明の場合
当社「修理ご相談センター」にお問い合わせください。

製品に関するお問い合わせは　お客様相談室 へ
●通話料無料　●携帯・IP・公衆電話からは
0120-963-006　048-992-2735
電話受付　平日 9：00～17：30　土曜 9：00～17：00
日曜・祝日及び年末年始は除きます

修理に関するご相談は　修理ご相談センター へ
電話受付　048-992-3970 平日 9：00～17：00
土・日・祝日及び年末年始は除きます

お客様ご自身の修理は大変危険です。分解したり手を加えたりしないでください。

保証書　持込修理　無料修理規定

1．取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ、無料修理いたします。
2．保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
（イ）使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造等による故障及び損傷
（ロ）お買い上げ後の輸送、移動、落下等による故障及び損傷
（ハ）火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛り等による故障及び損傷
（ニ）消耗または磨耗した部品、付属品の交換
（ホ）本書のご提示がない場合
（ヘ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは文字を書きかえられた場合（但し、販売シールや領収書でも未記入項目の代用となります）
（ト）本品本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
（チ）一般家庭用以外（例：業務用、または業務用に準ずる使用方法）で使用された場合の故障及び損傷
3．ご贈答、ご転居等で本保証書に記入のお買い上げ販売店にて修理をご依頼になれない場合は、弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
4．本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
5．本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

商品名	スティッククリーナー			★お買い上げ日：	年　月　日
型番	SOJ-SA801E-A SOJ-SA801E-P	品番	07-3717 07-3718	保証期間：本体１年間（お買い上げの日から）	
お客様	★お名前			様	
	★ご住所　〒　－				
				電話　（　）	
修理メモ					
販売店	★住所　店名　電話			印	

（注）★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。（販売店控明シール、領収書等は有効です。）

●この保証書は、本保証書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買上げの日から上記保証期間中に、取扱説明書の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には本保証書記載の内容にもとづき、お買上げの販売店が無料修理致します。商品と本保証書をご持参、ご提示のうえ、お買上げ販売店にご依頼ください。又、お買上げ日、販売店名などご記入もれがありますと無効になります。必ずご確認いただき、記入のない場合はお買上げ販売店にお申し出ください。本保証書は、再発行いたしませんので大切に保管してください。
●この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
●保証期間経過後の修理について不明な場合は、お買い上げの販売店または弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
●お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますのでご了承ください。

OHM　株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
http://www.ohm-electric.co.jp

修理に関するご相談は　修理ご相談センター へ
電話受付　048-992-3970 平日 9：00～17：00
土・日・祝日及び年末年始は除きます

製品に関するお問い合わせは　お客様相談室 へ
●通話料無料　●携帯・IP・公衆電話からは
0120-963-006　048-992-2735
電話受付　平日 9：00～17：30　土曜 9：00～17：00
日曜・祝日及び年末年始は除きます

※本品の仕様・外観は改善のため、予告なく変更する場合があります。
07-3717A